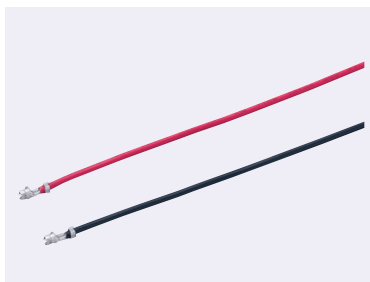


ミスミ

XH圧着済コンタクトケーブル



ココが
特長

専用工具不要! 短納期の現場組立に最適です。

- 圧着済ケーブルのバック販売です
- ミスミの工場で作成された高品質なコンタクトケーブル
- 工具投資なしでコネクタケーブルが組立てられます
- 1m品(青、白、黒)は翌日出荷、2m以上は3日目出荷
- 50本/バックで販売します



- ・誤配線した場合は専用引き抜き工具で引き抜いてください。
- ・再度利用する場合はコンタクトのランスを起こしてください。

1m(青、白、黒)

在庫品

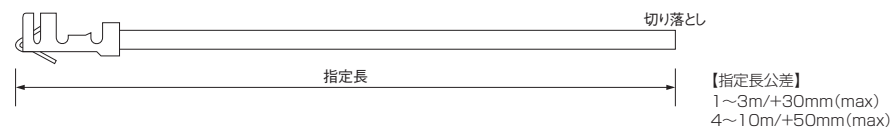
上記以外

3 日目出荷

お値引き

1~5バック	通常単価
6~10バック	5%
11バック~	10%

外形イメージ図



1バック単位 50本入



Order
注文例

型番 - 色 - 長さ
BXH001-22 - D - 1

型番	コンタクト タイプ	ケーブル色指定			¥通常単価 指定長 (m) / 50本バック単価						部品仕様		重量 1m (g)
		在庫(1m) 非在庫(2m~)	非在庫	3日日出荷						使用ケーブル	使用コンタクト 型番		
				1	2	3	5	7	10				
BXH001-22	メス (ソケット)	B(青) C(白) D(黒)	A(茶) E(赤) F(黄) G(緑)	2,168	2,720	3,272	4,375	5,478	7,133	AWG22	UL1007 タイプ	BXH- 001T-P0.6	295

ミスミ

オリジナル手動圧着工具



ココが
特長

XHシリーズコネクタの試作、保守用簡易圧着工具

- XHコネクタ専用の圧着工具です。
- 共通仕様・使用法は349ページをご確認ください。
- ・適合コンタクト以外の圧着は出来ません。
- ・この工具は試作保守作業向けに開発した工具です。
- ・製品製造ラインでは、コネクタメーカー指定の工具の使用を推奨します。
- ・ダイス一体型ツールです。
- ・この工具は校正出来ません。

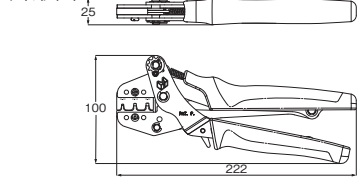


Order
注文例

型番
MSHT-J01

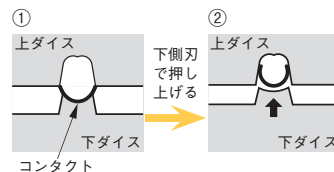
在庫品

外形図



1丁単位

圧着方法



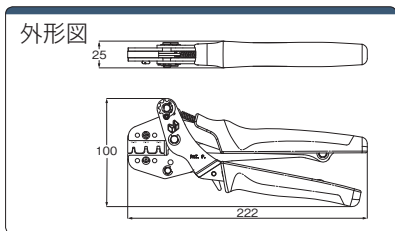
①②当圧着工具は、コンタクトのセット位置が固定となっておりません。コンタクトセットには、ダイスの位置関係を確認して圧着することをお勧めします。

型番	適合 シリーズ	適合 コンタクト	適用電線			重量 (g)	¥通常単価		¥スライド単価
			AWG	導体断面積mm ²	被覆外径φmm		1丁	2丁~	
MSHT-J01	XH	BXH-001T-P0.6	28~22	0.08~0.33	1.3~1.9	600	12,800	9,800	

- 在庫品は、ご希望によりPM6:00迄のご注文で当日出荷致します。
- 他社ブランド(ミスミ品以外)非在庫品の出荷日カウントは土日祝日を除きます。
- 通常単価・数量スライド単価・出荷日等の最新情報はミスミVONA eカタログをご参照ください。
- ご注文の数量によっては、都度納期お見積りとなる場合がございます。

ミスミ

圧着工具体



ココが
特長

ミスミオリジナル ナイロンコネクタ専用設計の圧着工具です。

- コネクタシリーズ毎に専用設計のダイス
- 純正品に匹敵する高精度のダイス(工具鋼削り出し)
- ミスミの工場で作成した高品質な製品

リーズナブルな簡易圧着工具です。

- 独自の設計思想とサイズ分類でコストを抑えました。
- 多くのユーザーに使って頂く為に使用方法を簡潔にしました。
- ダイスとハンドルを一体型とし、微調整工程の省略と高精度を確保。



ご注意

- ・型番、価格については各ナイロンコネクタシリーズ毎に専用工具を記載
- ・製品製造ラインにおいては、各種専用工具のご使用を推奨いたします。
- ・簡易型工具の為、校正は出来ません。
- ・圧着回数の目安は5000回以下です。また当工具は修理が不可能な製品です。ご了承ください。

在庫品

RoHS

角型コネクタ

基板間コネクタ

丸型コネクタ

ナイロンコネクタ

同軸コネクタ

■オリジナル圧着工具の説明



① ハンドルを握り込み、ハンドルを完全に開放させます。



② 圧着の際はダイス端面に絶縁圧着部後端を合せる。



③ 軽くハンドルを握り、ラチェットがカチッと1回なったところで止め、端子を仮止めます。

※ 被覆の太い電線を圧着する時はラチェットがカチッと掛かる手前で止めると電線を挿入し易い場合があります。



④ 予め被覆を剥いた電線を端子の芯線圧着部に挿入します。



⑤ 被覆が芯線圧着部に当たる手前まで挿入し、電線被覆部をインスレーションパネルに出来るだけ押し。



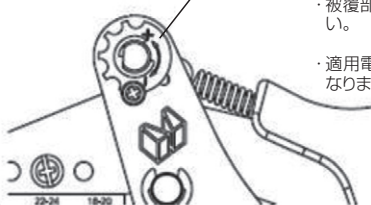
⑥ 電線が動かない様に保持し、ラチェットが開放されるまでハンドル握り込むと圧着は完了します。



⑦ 端子が工具から取り出し難い時はインスレーションパネルの根元を指先で軽く押下げることで外れ易い。

調整ダイヤルについて

被覆部高さ調整ダイヤル



・適用電線サイズによっては被覆部の圧着状態が崩れて圧着される場合があります。

・被覆部高さを調整ダイヤルを回して調整して下さい。

・適用電線範囲が広い工具の場合には特に必要になります。